



## **JPRS サーバー証明書発行サービス**

### **サーバー証明書 インストール手順** (Microsoft IIS8.0 新規/更新)

Version 1.1

株式会社日本レジストリサービス (JPRS)

## 更新履歴

日付	Version	
2016/07/29	1.0	初版リリース
2017/10/18	1.1	「3. サーバー証明書のインストール」修正

# 1 事前準備

---

## 1.1 中間 CA 証明書のダウンロード

以下より中間 CA 証明書をダウンロードし、保存してください。

■ 中間 CA 証明書について

<https://jprs.jp/pubcert/info/intermediate/>

## 1.2 サーバー証明書のダウンロード

### 1.2.1 JPRS から送付される場合

JPRS から送付されるメール「サーバー証明書ダウンロード手続きのご案内[FQDN]」に記載されている URL より証明書をダウンロードしてください。

### 1.2.2 指定事業者から提供される場合

それぞれの事業者の指定する方法にてダウンロードしてください。

※詳細はサーバー証明書を購入した指定事業者にお問合せください。

## 2 中間 CA 証明書のインストール

### 2.1 MMC コンソールの立ち上げ

画面左下にある PowerShell を立ち上げ、「MMC」と入力し MMC コンソールを立ち上げます。

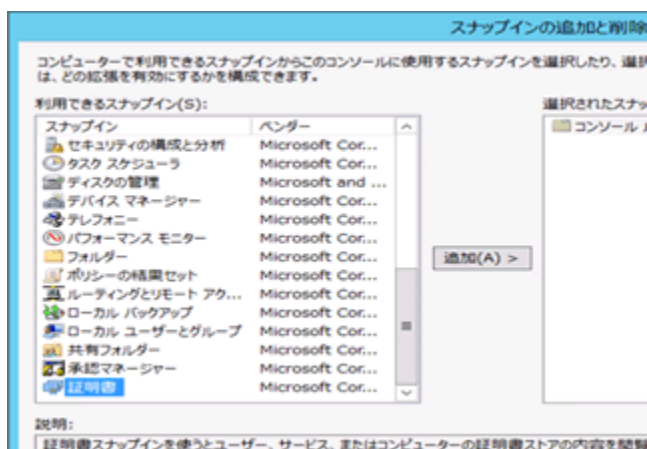
### 2.2 [スナップインの追加と削除(M)] の選択

“コンソール”より[ファイル(F)]の [スナップインの追加と削除(M)] を選択します。



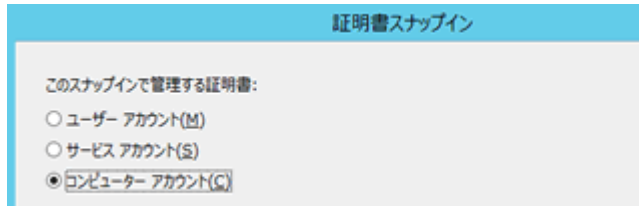
### 2.3 スナップインの追加

“スナップインの追加と削除”が立ち上がりますので、「証明書」を選択して [追加(A)] をクリックします。



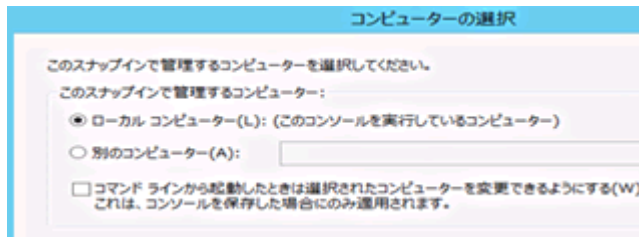
## 2.4 「コンピューターアカウント(C)」の選択

“証明書のスナップイン”で「コンピューターアカウント(C)」の選択し、[次へ(N)>]をクリックします。



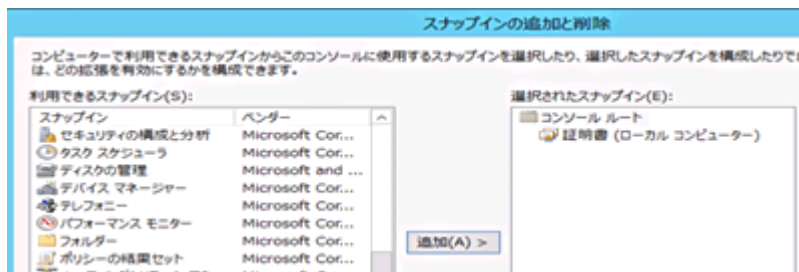
## 2.5 コンピューターの選択

“コンピューターの選択”で「ローカルコンピューター(L)」を選択して、[完了] をクリックします。



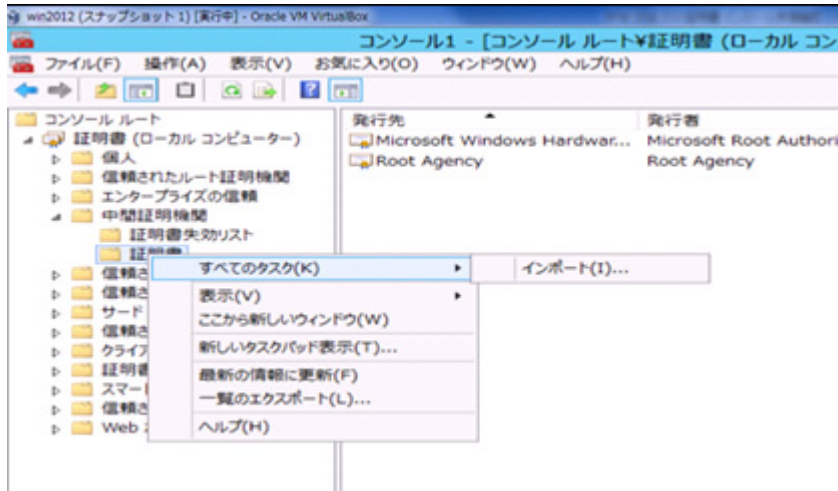
## 2.6 確認

「選択されたスナップイン(E)」に証明書（ローカルコンピューター）が表示されていることを確認して、[OK]をクリックします。



## 2.7 中間証明書のインポート

“コンソール”の[証明書(ローカルコンピューター)] → [中間証明機関] → [証明書] を  
 右クリックし、[すべてのタスク(K)] → [インポート(I)] をクリックします。



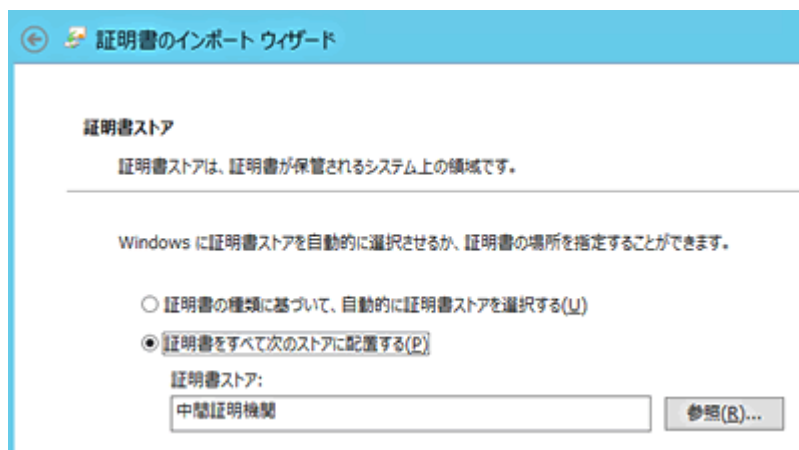
## 2.8 “証明書インポートウィザード”の立ち上げ

“証明書インポートウィザード”が立ち上がります。インポートする証明書ファイルで  
 は [参照(R)] をクリックして、管理画面でダウンロードした中間 CA 証明書を開き、  
 ファイル名(F)に中間 CA 証明書が表示されていることを確認して、[次へ (N)>] をク  
 リックします。



## 2.9 「証明書をすべて次のストアに配置する(P)」の選択

「証明書をすべて次のストアに配置する(P)」を選択し、証明書ストアが中間証明機関になっていることを確認して、[次へ(N)>] をクリックします。



## 2.10 完了

証明書インポートウィザードの[完了]をクリックします。

以上で中間 CA 証明書のインストールは完了です。

## 3 サーバー証明書のインストール

### 3.1 サーバー証明書の拡張子を \*.cer に変更

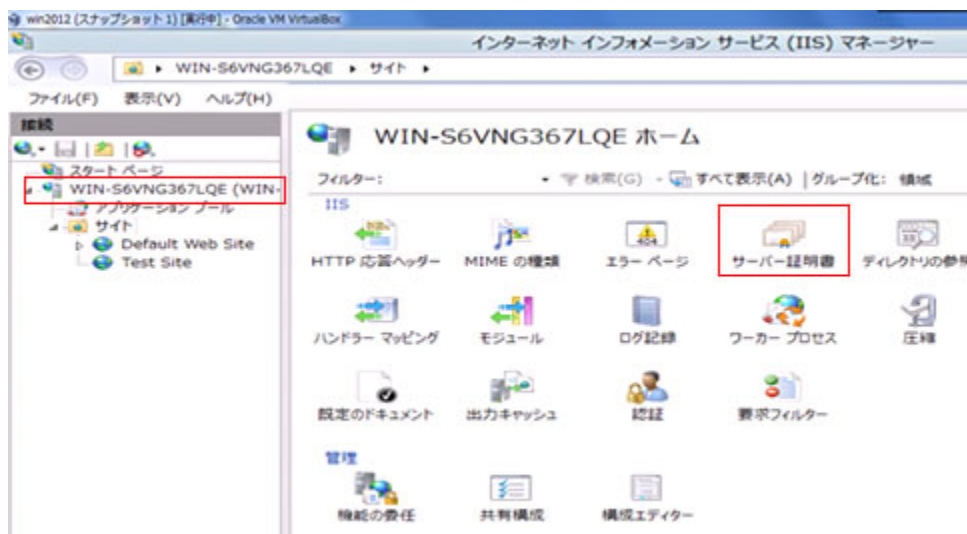
JPRS が提供するサーバー証明書の拡張子は「\*.crt」となっていますので、拡張子を「\*.cer」に変更してください。

### 3.2 インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャの実行

画面左下にあるサーバーマネージャーを起動します。ダッシュボードを選択し、右上のツールより [インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ タイル] を実行します。

### 3.3 [サーバー証明書] アイコンの実行

画面左にあるサーバー名を選択し、画面中央にある [サーバー証明書] アイコンを実行します。



画面の中央が[サーバー証明書]に変わり、右の表示が変わります。



### 3.4 <証明書の要求を完了する> ダイアログの表示

画面右にある [証明書の要求の完了 ...] メニューを実行します。



<証明書の要求を完了する> ダイアログがポップアップします。

### 3.5 サーバー証明書のファイルの名前の入力

証明機関の応答を指定します。



[証明機関の応答が含まれるファイルの名前(R)] にサーバー証明書のファイルの名前は、[...]よりダウンロードしたサーバー証明書を指定します。

[フレンドリ名(Y)] は、証明書を識別するための任意の名前を入力します。

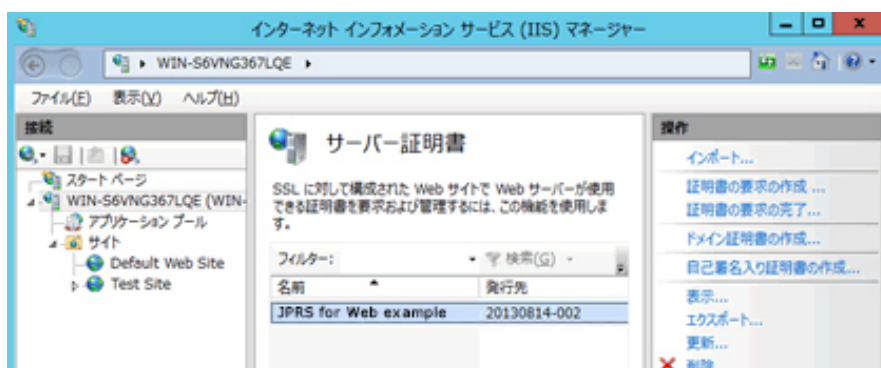
「新しい証明書の証明書ストアを選択してください(S)」では、証明書ストアを選択し、[OK] ボタンを実行し、ダイアログを閉じます。

※フレンドリ名はわかりやすいよう、以下のような値をお勧めします。

- **ウェブ・サイト名**
- **有効期間の満了年月**
- **当社が発行したこと (従来他社をご使用だった場合)**

### 3.6 確認

インストールした証明書が、[サーバー証明書]中央のリスト・ボックスに追加されたのを確認ください。



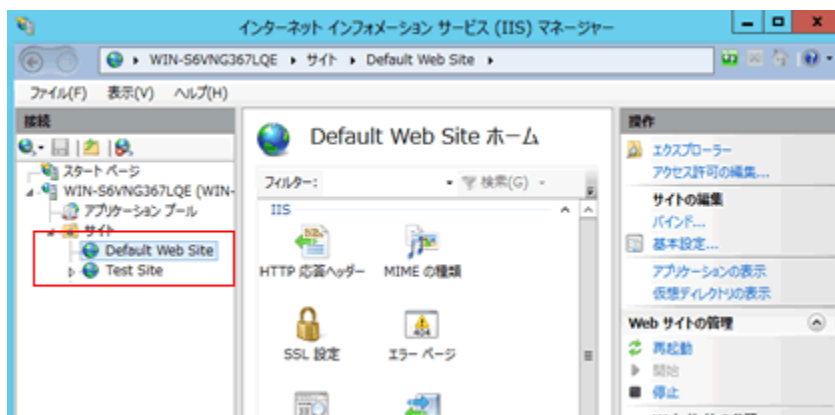
以上でサーバー証明書のインストールは完了です。

## 4 バイン드의追加

### 4.1 証明書をインストールするサイトの選択

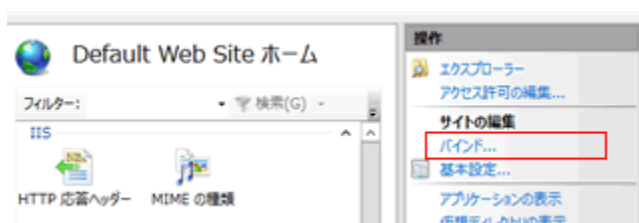
[インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ] の画面左にある [サイト] アイコンをクリックし、証明書をインストールするサイトを選択ください。

画面の中央にサイトのホームが表示され、画面右の表示が変わります。



### 4.2 [バインド...] の実行

画面右の [操作] メニューから [バインド...] を実行します。



<サイト バインド> ダイアログが表示されます。

※バインドを初めて設定するとき(証明書の初導入)と、バインドを再設定するとき(証明書の再導入)で、手順が違います。

- 初めての場合は「新規バイン드의設定」を参照ください。
- 再設定の場合は「既存バイン드의再設定」を参照ください。

ご利用のサイトに初めてサーバー証明書を導入なされる場合

## 4.3 新規バインドの設定

こちらは、初めてサーバー証明書を導入する場合の手順です。

### 4.3.1 <サイト バインド> の追加

<サイト バインド> の [追加(A)...] ボタンを実行します。



<サイト バインドの追加> ダイアログが表示されます。

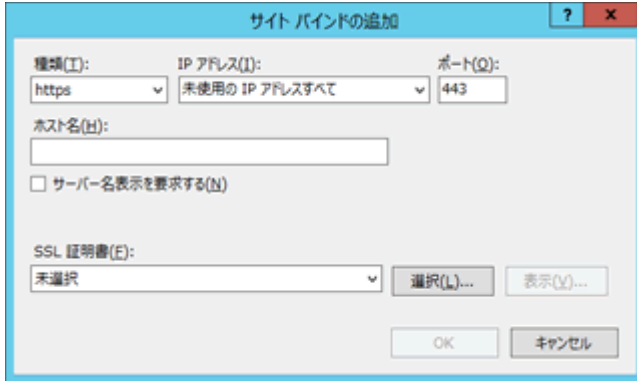
### 4.3.2 種類の選択

[種類(T)] プルダウンから [https] を選択して、[SSL 証明書(F)] を表示させます。



### 4.3.3 IP アドレスとポートの入力

[IP アドレス(I)] と [ポート(P)] (通常、SSL ポートとして 443 番を利用します) を入力します。



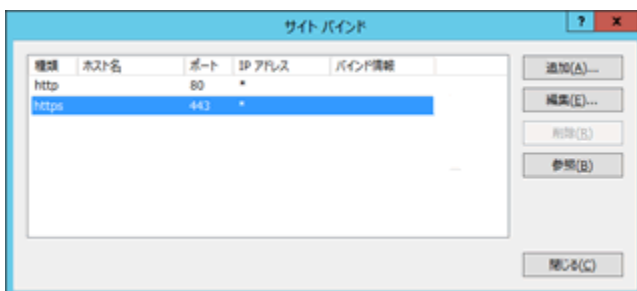
#### 4.3.4 証明書の選択

[SSL 証明書(F)] のプルダウン・リストから、サイトに設定する証明書を選択し、  
[OK] ボタンをクリックし、<サイト バインドの追加> のダイアログを閉じます。



#### 4.3.5 <サイト バインド> リストへの追加の確認

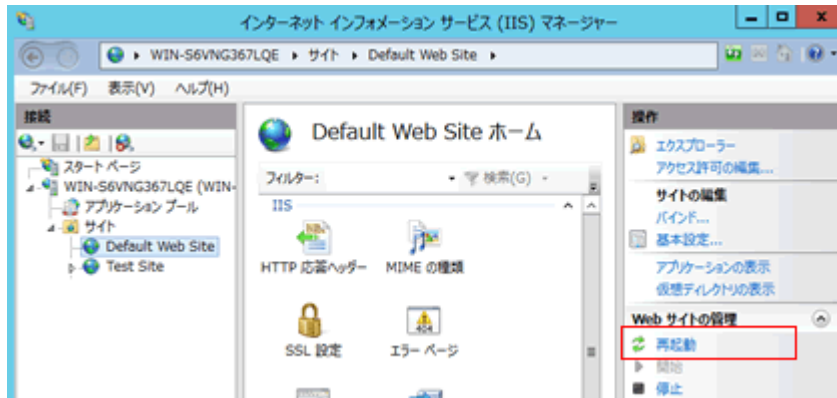
<サイト バインド> のリスト・ボックスにバインドが追加されたことを確認します。



[閉じる(C)] ボタンを実行し、ダイアログを閉じます。

#### 4.3.6 [Web サイトの管理] の [再起動] の実行

画面右 [操作] の [Web サイトの管理] の [再起動] を実行します。 [再起動] の実行できないときは [開始] を実行してください。



以上で証明書のインストール(初導入) は完了です。

すでにご利用中のサーバー証明書を変更なさる場合

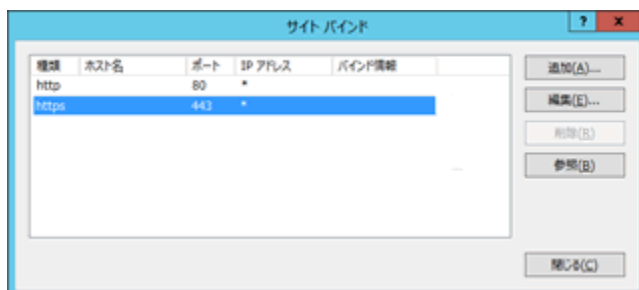
### 4.4 既存バインドの再設定

こちらは、すでに利用しているサーバー証明書を変更する場合の手順です。

バインドを初めて設定するとき(証明書の初導入)と、バインドを再設定するとき(証明書の再導入)で、手順が違いますので、ご注意ください。

#### 4.4.1 インストールするバインドの選択

リスト・ボックスから証明書をインストールするバインドを選択します。 [編集 (E)...] ボタンが実行できるようになります。

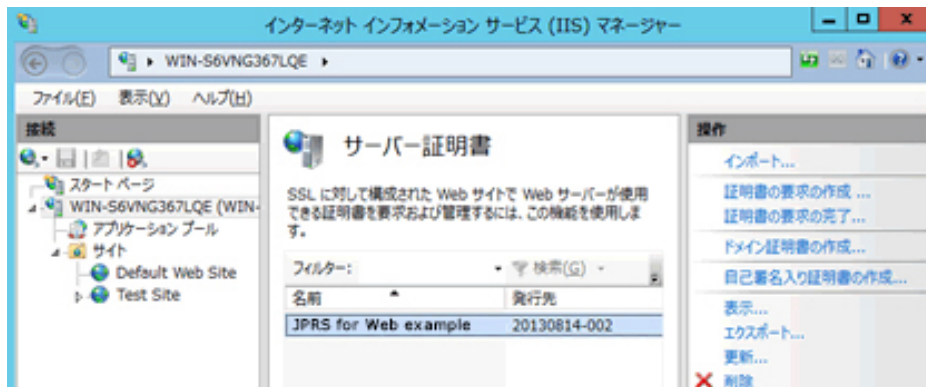


#### 4.4.2 <サイト バインドの編集> ダイアログの表示

[編集(E)...] ボタンを実行し、<サイト バインドの編集> ダイアログを表示させます。

#### 4.4.3 インストールする証明書の選択

[SSL 証明書(F)] プルダウン・リストから、サイトへ新しく設定する証明書を選択し、[OK] ボタンを実行し、ダイアログを閉じます。



以上で証明書のインストール (再導入)は完了です。もしサーバーを起動していないときは [開始] を実行してください。

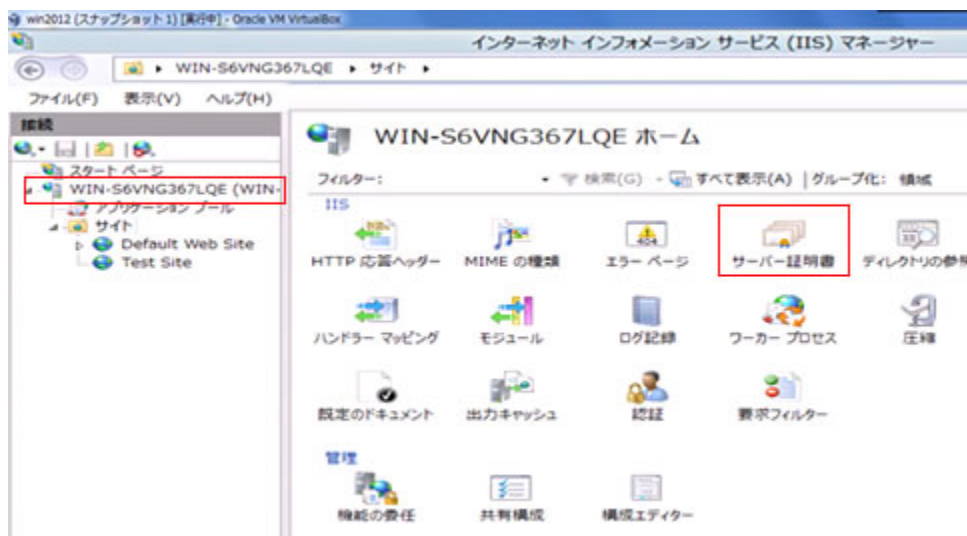
## 5 サーバー証明書および秘密鍵のバックアップ方法

### 5.1 [インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ] の実行

画面左下にあるサーバーマネージャーを起動します。ダッシュボードを選択し、右上のツールより [インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ タイル] を実行します。

### 5.2 [サーバー証明書] アイコンの実行

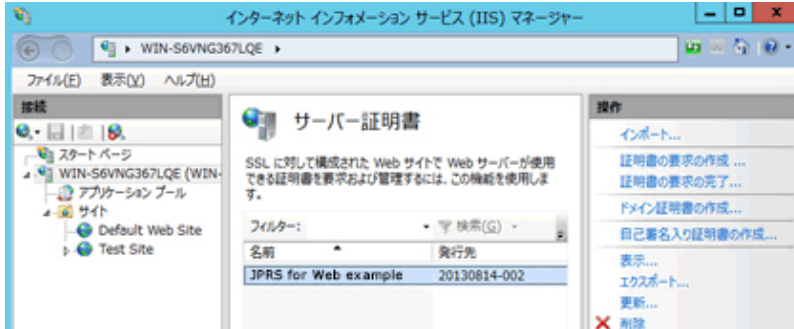
画面左の「接続」にあるサーバー名を選択し、画面中央にある [サーバー証明書] アイコンを実行します。



### 5.3 バックアップをとる証明書の選択

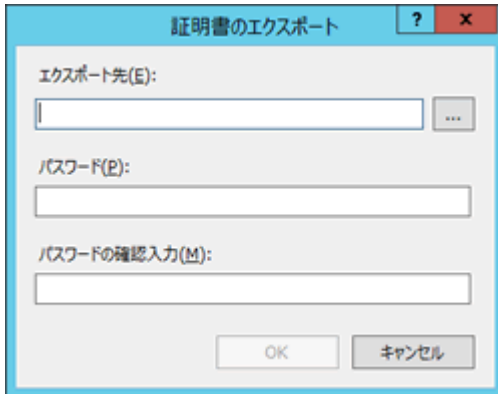
画面の中央のリスト・ボックスから バックアップをとる証明書を選択します。画面右の [操作] に [エクスポート...] が表示されます。





## 5.4 【証明書のエクスポート】ダイアログの表示

画面右の【操作】より、【エクスポート...】を実行します。 <証明書のエクスポート> ダイアログを表示させます。



## 5.5 エクスポートの完了

【エクスポート先(E)】 【パスワード(P)】 【パスワードの確認入力(M)】を指定して、【OK】ボタンを実行します。

ダイアログが閉じます。

以上でバックアップ作業は完了です。

**決してパスワードを忘れないでください。**

**忘れると二度とバックアップファイルは使用できなくなります。**

負荷分散でサーバーを複数台ご利用されているお客様

## ※バックアップファイル (「.PFX」 ファイル) のインポート

この作業は、負荷分散で使用する別サーバーへ証明書のインポートを行う方法です。別のサーバーに証明書をインポートする必要があるお客様は、以下の作業を行ってください。

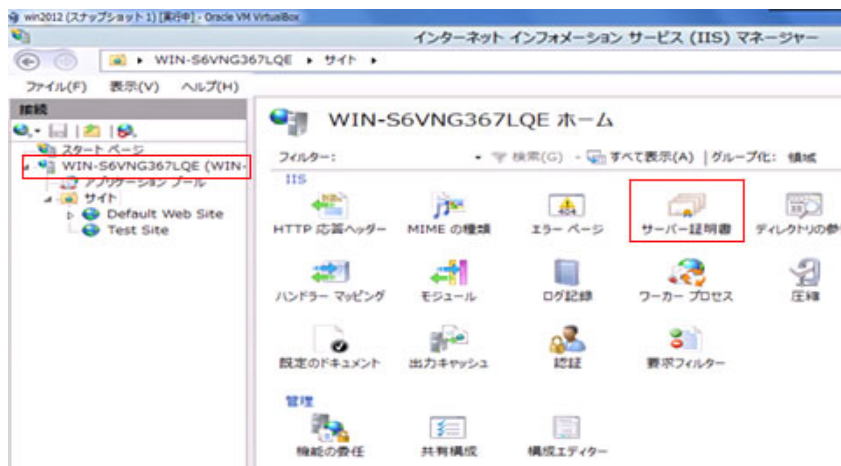
バックアップファイルを移動させてください。

### ① [インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ] の実行

画面左下にあるサーバーマネージャーを起動します。ダッシュボードを選択し、右上のツールより [インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ タイル] を実行します。

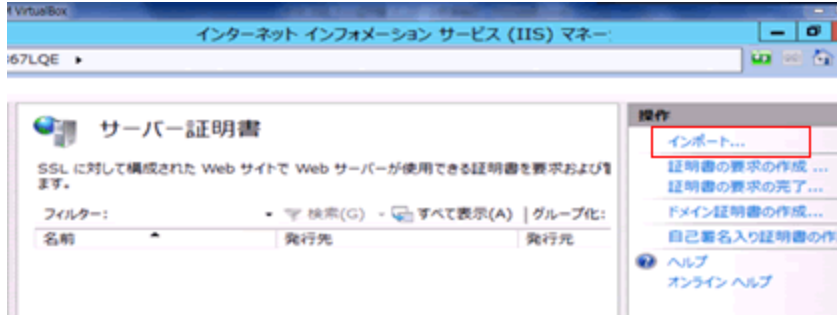
### ② [サーバー証明書] アイコンの実行

画面左の「接続」にあるサーバー名を選択し、画面中央にある [サーバー証明書] アイコンを実行します。



### ③ インポートの実行

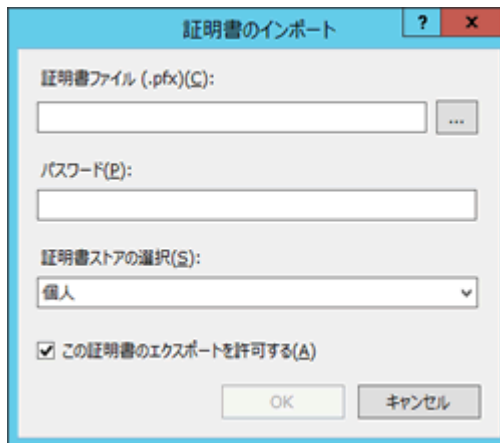
画面右の [操作] より、[インポート] を実行します。



<証明書のインポート> ダイアログがポップアップします。

### ④ <証明書のインポート> ダイアログの表示

[証明書ファイル(.pfx)(C)] [パスワード(P)] を指定します。



### ⑤ インポートの完了

[OK] ボタンを実行してダイアログを閉じます。

以上でバックアップファイル (「.pfx」 ファイル) のインポート作業は完了です。